

平成30年度 文学部 第1回「学生・教員懇談会」

日時：平成30年6月14日（木）12:10～12:50

場所：法政経学部第一会議室

参加者：学部長、評議員、各コース/学科長、学生委員長、教務委員長、学生委員、留学生委員（以上、教員10名）、学生（19名）、学務グループ職員（3名）

【成績開示について】

（意見）

・成績が出るのが遅い、もう少し早くないと次のタームの履修が組みにくい。新学期の始まる1、2週間前ならよい。（行動科学）

・成績について他の学部では普通の成績から見られるので、文学部科目は難しいかもしれないが、順次ポータルなどでみられるようにしてほしい。（歴史学）

・成績をもう少し早く出してほしい。紙で配付してからネットでみられるようになっていたが、先にネットでみられるようにしてほしい。わざわざ大学に来ることができない学生もいる。（国際言語文化学）

（回答）

29年度の成績は3月下旬から配付していた。28年度に新しいシステムが入り不安定なため、確認作業などに時間が必要。今後、ICT推進係に確認をしながら、ポータルで成績がみられるように進める。4年生については、学位記に記載する氏名や本籍地確認があるので窓口にきてほしい。8月にすぐに前期成績がみたいということだが、集中講義や成績入力期間もあるのであまり早くはできない。普遍だけ一部という意見もあったが、全体をポータルでみられるようにすることを進めていきたい。（学務グループより）

【設備および設備利用について】

（意見）

・休日も文学部棟に入れるようにしてほしい。蔵書を見るのに入れないので困った。考古学の遺物の整理が追い付かないので土日に作業したい。夜間に作業をしていて飲み物などを買いに出ると入れなくなってしまう。作業が滞るので入れるようにしてほしい。（歴史学）

・日文控室にWi-Fiのルーターがあるのに使えない。（日本・ユーラシア文化）

・大学院棟の電波が悪く圏外のことが多い。画情1や5階の講義室もWi-Fiが入っていない。（国際）

（回答）

・休日に文学部棟へ出入りすることについては、セキュリティの問題があるため、すべてを開けることは難しい。一律に開けることはできないので、必要な日を前もって教員を通して経営係へ申請してほしい。突発的には難しいが、研究の個別の事情がある場合は、担当の先生や卒論の先生に相談の上、経営係へ申請してもらいたい。

・Wi-Fiは大講義室を優先して文学部棟101、102、103につけた。予算と使用の優先順位を決めて整備していくつもりである。

・日文控室のルーターはパスワードが変更されてしまったようで、使用できるようにするため、状況を把握している最中である。

【休講などの学務連絡について】

（意見）

・悪天候の時の休講情報を早く出してほしい。前回の大雪の時、6時ごろ家を出たが、休講を知ったのは家を出た後だった。できれば5時台に休講の連絡を出してほしい。(歴史学)

(回答)

強風など注意報ではなく警報でないと休講とならない。何時に警報がでるかで何時限目までが休講という決まりがある。台風が直撃するなど予めわかっている時は前日に休講の連絡が出たことがあるが、そうでないと早めに休講を知らせることは難しい。警報の有無を確認してもらうのが最善である。

【履修などについて】

(意見)

教員免許を取るための履修もしているが、隔年開講などは早めにシラバスなどに掲示してほしい。留学も考えているし、就職活動もあるので、4年間で取れないと困る。(国際)

(回答)

シラバスに記載し、ガイダンスでも周知するようにする。

【その他】

(意見)

歴史学コースの教員補充について、西洋美術の先生が非常勤で、史学科の分野に専任がいないのは厳しい状況だと思う。ガイダンスでも説明があったが、現在の状況はどのようになっているのだろうか。(歴史学)

(回答)

人事については、これまで通り、当該コースの意見をもとに学部から本部へと要望を出していく。